



# 富田の丘から

校章の由来 (昭和61年制定 作者 板橋新四郎氏)

三枚の「榎(えのき)」の葉は、本校の教育目標の三本柱「知」「徳」「体」を象徴している。また、左右の黒い部分は、はるかに仰ぎ見る磐梯山、安達太良山を象徴し、学力と体力の向上を表しています。

「榎」の由来 富田郷土誌によると、「富田」の地名は、田穀豊穰を願って命名され、地域の人々は農業神として日吉神社を建立し、信仰してきました。その御神木が「榎」です。校章のシンボルとして「榎」の葉を配したのは、富田の地名に由来したものです。

## 第1学期が終了しました！夏休みへ

富田中学校の平成27年度第1学期の終業式を迎えることができました。保護者の皆様そして地域の皆様のご理解と協力に感謝申し上げます。市内最大の入学生を迎えたスタートした1学期は、運動部や文化部の多くの活躍を見ることができました。支えていただきました保護者の皆様、ありがとうございました。事故ない夏休みと充実した2学期を迎えることができるように、終業式で次のように話をしました。

### ■終業式の話 7月17日

#### ◆1学期の活躍に感謝

今日ここに、第1学期の終業式を迎えることができ嬉しく思います。

始業式の話の中で、創立30周年と大規模校に向かう節目となる年に、新たな伝統を築いていこうと呼びかけました。運動部の活躍を見せた中体連の大会、文化部の活動、そして委員会などの生徒会活動、多くの場面で新たな歴史を積み上げていく過程を、大変心強く見ることができました。生徒の皆さんと先生方に感謝します。ありがとうございました。

#### ◆人間関係を大切にしたい

このような活躍の中、皆さん一人一人の学校生活はどうだったでしょうか。学校生活の基盤は望ましい人間関係の中で、学習に部活動にそして生徒会活動に取り組むことです。何気ないひとことや態度がもとで、友達関係がうまくいかなかったことはありませんでしたか。明日から始まる夏休みを経て迎える2学期は、望ましい人間関係を基盤とした、学級のまとまりを中心に取り組む校内文化祭「榎祭」があります。「榎祭」を成功させるためにも、1学期を終える今、再度一人一人が人間関係について見直してみましよう。

#### ◆誘惑に負けない夏休みを！

さあ夏休みが始まります。楽しいことがある中、皆さんの周りには多くの誘惑が待ち構えています。1学期の始業式で、「夢を壊すのは他の誰でもなく、自分自身」だと話しました。夢を実現させるためにも、具体的な目標を決めて、ひとつひとつ実践して行きましよう。

最後に何と言っても、一人一人が自分のそして他の人の命を大切にしてほしいということです。交通事故に遭ってはいけません、非行事故に遭っても起こしてもいけません。夏休みの充実した生活と、2学期始業式に元気な姿で会えることを願って終業式の話とします。

高い規範意識を持ち、夏休みを過ごさせましよう！